

2025 年 8 月 21 日
日本郵便株式会社
東 北 支 社

地震火災による被害削減を目指す「Xross Innovation BOSAI」始動
～仙台市と連携し、地域防災力の向上に貢献～

日本郵便株式会社東北支社（宮城県仙台市青葉区、支社長 斎藤 貴）は、仙台市が主導する防災共創コンソーシアム「Xross Innovation BOSAI（クロス・イノベーション・ボウサイ）」に参画し、地震火災による被害の根本的な削減を目指す取り組みに参加します。

1 「Xross Innovation BOSAI（クロス・イノベーション・ボウサイ）」概要

国連防災指針「仙台防災枠組 2015-2030」の理念を基盤とし、産学官金民が連携して災害リスク削減に資する新技術・新サービスの共創を推進するものです。

日本郵便株式会社東北支社は地域に根ざした郵便局ネットワークを活用し、災害時の情報連携や防災啓発活動などを通じて、地域防災力の向上に貢献してまいります。

2 参画の背景と意義

仙台市が想定する「長町-利府線断層帯地震」の甚大な被害リスクに対し、10 年以内に地震火災による死者数を 5 割以上削減する明確な目標のもと、感震ブレーカーの普及や情報連携体制の構築など、実効性の高い施策が展開されます。

日本郵便株式会社東北支社は、地域の皆さまに寄り添う企業として、災害時の情報伝達支援や地域拠点としての郵便局の活用を通じて、災害リスクの低減に寄与することを目指します。

3 今後の取り組み

地域に根ざした郵便局の特色やネットワークを活かしながら、参画事業者の皆さまと連携し、共創による防災の取り組みを検討してまいります。

具体的な活動内容については、今後の議論や連携を通じて柔軟に構築していく予定です。

地域の皆さまの安全・安心な暮らしを支えるため、郵便局ならではの視点と強みを活かし、共創の可能性を広げてまいります。

4 キックオフイベントについて

本取り組みの始動にあたり、以下のとおりキックオフイベントが開催されます。

日	時	2025 年 8 月 28 日（木）14:00～14:30（メディア受付 13:30～）
会	場	仙台市役所 第三委員会室 〒980-8671 宮城県仙台市青葉区国分町 3-7-1 本庁舎 8 階
主	催	仙台市 危機管理局防災・減災部減災推進課
参	画	仙台市、イオン株式会社、日本郵便株式会社、みやぎ生活協同組合、株式会社七十七銀行、国立大学法人東北大学、株式会社ローソン、東京海上日動火災保険株式会社、明治安田生命保険相互会社、アイリスオーヤマ株式会社、株式会社ポーラ ※仙台市との包括連携協定締結順に記載

以 上

【報道関係の方のお問い合わせ先】 日本郵便株式会社 東北支社 経営管理部 広報担当 電話：(直通) 022-267-7654 (F A X) 022-267-7612	【お客さまのお問い合わせ先】 日本郵便株式会社 東北支社 経営管理部 地域共創担当 電話：(直通) 022-267-7344 (F A X) 022-268-9078
--	--